

事業所における自己評価結果(公表)

公表：令和 年 月 日

事業所名 第二川越ゆめの園

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			園庭を利用し幅広く活動場所を提供させて頂いております。	現在、活動スペース拡大の為、2階の支援室のリフォームを行っております。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			ガイドラインに基づき職員配置を行っております。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか			○	トイレや階段に手すりを設置させて頂いております。	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎日終礼を行い、一日の振り返りを行い次回の支援に役立てる様職員全体で心がけております。	PDCAサイクルの研修を定期的に行います。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				改善後のご家族様への周知が不足している為、今後は広報等を利用し周知を行っていきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	○				法人のホームページにて公表しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		第三者における評価が行える様、検討してまいります。
適切な 支援の 提供	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎月事業所内研修を開催しております。また、外部研修への参加をして、事業所内で報告会を行っております。	
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			月1回の事業所会議等で活動内容の見直しや立案等を定期的に行っています。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			毎月担当の職員を筆頭に、様々な活動を提供出来る様事業所会議等で検討しています。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○				
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				
	⑰	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
	⑲	ガイドライン総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○				
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	○				
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○				

関係機関や保護者との連携	27	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在、医療的ケアが必要な方に関しては、体制不十分の為受け入れを行っておりません。	
	28	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			個別支援計画を作成する上で必要な方に関してはご家族様了解の基、情報の共有を行っております。	
	29	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		開所から現在まで、対象の方はおりません。必要になればご家族様に了承を得た上で対応をさせていただきます。	
	30	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		機関が開催している研修に参加しております。研修後は事業所内にて報告会を実施し、周知行っております。	
	31	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		現在は交流する機会がありませんが、今後交流の機会が持てる様に検討してまいります。	
	32	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		今後積極的に参加を行ってまいります。	
	33	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時の申し送りや、連絡帳を活用し情報の共有を図っております。	
	34	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		ペアレント・トレーニングに関する知識を深め対応出来る様に致します。	
	35	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明を一通り行っております。	定期的広報・お知らせ等で周知を行ってまいります。
	36	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
保護者への説明責任等	37	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			家族会の開催・家族参加型の行事の開催を行っております。	開催回数が少なく、参加できない方への配慮が不十分でした。今後は広報や法人ツイッター等を活用する事で情報の発信を行ってまいります。
	38	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情受付責任者、解決責任者を決め随時対応しております。選任の者は契約時に説明しております。	選任の者の周知等年度初めに毎回行う等して対応してまいります。
	39	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			月々の活動を広報誌にて配布。法人ツイッター等を活用し情報発信を行っております。	
	40	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報保護対象書類に関しては、鍵つきキャビネットにて保管しております。	書類の保管方法に関しては周知が不十分でした。再度個人情報の書類の保管方法等の周知を行ってまいります。
	41	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	42	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		招待する企画は行っておりませんが、地域との交流の為、ボランティアの受け入れ、活動発表会等を地域の施設、地域の祭りで行う等しております。	
	43	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか		○			保護者の方への周知が不足しておりました。今後各マニュアルを配布する等して、マニュアルの可視化を行ってまいります。
非常時等の対応	44	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に二回消防訓練を行う等して対応しております。	利用者様の参加する機会が持ていなかった為、時間を調整する等して参加して頂ける様対応致します。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			埼玉県主催の埼玉県障害者虐待防止・権利擁護研修を職員が受講しております。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			やむを得ず身体拘束を行う場合のマニュアルを作成しております。また、身体拘束が必要な場合は必ず同意書を作成しております。	
	47	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			アレルギーに関しては、契約時に確認し、対応方法を確認しております。調理活動等の際は使う材料を全て確認を行ってまいります。	
	48	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例のファイリングを行いいつでも閲覧できるようになっております。発生時は副本を職員連絡ノートに貼り、閲覧チェックをするようにしております。	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)
放課後デイサービス

公表:令和 年 月 日 事業所名 第二川越ゆめの園 保護者等数(児童数) 40 回収数24 割合 60%

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	4	2		
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	24	0	0		
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	10	1	・事業所の中へは契約の時だけしか入っていないのでよく分かりません。	・今年度は新型コロナウイルスの影響で家族会等が企画できず、ご家族の方々にご来園頂く機会が設けられず大変申し訳ございません。ご希望がございましたら、事業所内のご見学対応をさせていただきますので、ご問い合わせください。
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	24	0	0		
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	24	0	0	・毎月よく工夫されていると思います。	・ありがとうございます。今後も皆さんが楽しく活動に参加できるよう様々な活動を企画してまいります。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	10	9	・ほとんど平日利用なのでないのかな？	・今年度は新型コロナウイルスの影響で、ボランティア様や、地域の活動への参加が出来ず、交流する機会を設けることが出来ませんでした。今後は社会情勢を踏みつつ交流の機会を設けてまいります。
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がされたか	23	1	0		
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	24	0	0		
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	5	2		
保護者への説明等	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	10	9	・今年度はコロナの影響もあり、さすがに難しかったですね。 ・家族会等の活動があるのか知らないので連携支援等はよくわかりません。	・ご理解ありがとうございます。 ・毎年、年2回程家族会を行ってまいりましたが、新型コロナウイルスの影響で企画できず申し訳ございませんでした。今後は社会情勢を踏みつつ企画してまいります。また、リモート等を使った別の方法も随時検討してまいります。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応されているか	18	5	0	・苦情の有無が分からないので対応しているのかわかりません。	・契約時に重要事項説明書にてご説明を差し上げております、苦情対応の窓口がございます。何かございましたら、苦情対応窓口へご連絡下さい。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22	2	0		
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	23	1	0	・ゆめの園通信や活動写真等も毎回楽しく拝見しております。	・ありがとうございます。今後も楽しんで出頂けるよう職員一同精進してまいります。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	24	0	0		
非常時等の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。	20	3	1		
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	6	1		

満足度	⑩	子どもは通所を楽しみにしているか	23	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・家以外の居場所があり楽しみにしています。 ・楽しく通所させて頂いています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうございます。お子様方に楽しんでいただけているというお言葉が一番励みになります。今後とも楽しんでいただけるよう職員一同精進してまいります。
	⑪	事業所の支援に満足しているか	23	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・お迎えの時間等融通を利かせてくれて感謝しております。 ・年に何回か山登りやハイキングに行けると体力作りになると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見ありがとうございます。昨年度は3カ月に1回のペースで遠足等の活動を行っていましたが、新型コロナウイルスの影響で、外出活動を控えておりました。落ち着きましたら、是非ハイキングや山登り等ご検討させて頂ければと思います。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)
児童発達支援事業

公表:令和 年 月 日 事業所名 第二川越ゆめの園 保護者等数(児童数)5名 回収数3名 割合 60%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	2	1	0	0	遊具のある園庭が良い	ありがとうございます。安心してご利用頂けるよう、整備や遊具の消毒も定期的に行っております。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	2	0	0	1		
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	2	0	0	1		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3	0	0	0		
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	2	1	0	0		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	2	1	0	0		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3	0	0	0		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	3	0	0	0		
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	1	0		
保護者への説明等	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	3	0	0	0		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のわらひ及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	2	0	1	0		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	0	1	1	1	あまりじっくりとお話しする機会がないように思う。	申し訳ございません。社会情勢を鑑みつつ、直接面談の実施等、再開してまいります。また、ペアレントトレーニングに関しては、外部研修の参加・実施等を行い職員の知識向上に努めてまいります。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	2	0	1	0		
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	1	1	1	0		
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会などの開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	1	2	0	今年度はありませんでした。	今年度は新型コロナウイルス等の影響で、毎年恒例の家族会・BBQ等が開催できず大変申し訳ございませんでした。今後社会情勢を鑑みつつ開催を検討してまいります。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	3	0	0	0		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	2	1	0	0		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	3	0	0	0		

	⑮	個人情報に十分注意しているか	3	0	0	0		
非常時等の対応	⑯	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	3	0	0	0		
	⑰	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	0	0	0		
満足度	⑱	子どもは通所を楽しみにしているか	3	0	0	0		
	㉑	事業所の支援に満足しているか	2	0	0	1		

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

部署名：第二川越ゆめの園	
管理者：上田 真太郎 児童発達支援管理責任者：戸子臺 正好 指導員：湯宮 薫、今泉 春香、内田 季来、沢田 真理絵、海沼 邦彦、田島 慶子	
課題及び改善点	改善内容及び工夫
<p>1. 家族会等の活動があるか知らないので連携支援等はわかりません</p> <p>2. あまりじっくりとお話する機会がないように思う</p>	<p>1. これまで毎年、年に2回家族会を企画しておりましたが、今年度は新型コロナウイルスの影響で企画ができませんでした。今後は社会情勢を鑑みつつ企画してまいります。状況によってはリモート等を活用した家族会等も視野に検討してまいります。</p> <p>2.ペアレントトレーニングに関しては、職員の外部研修への参加や、事業所内研修の実施を行い、職員の知識の向上に努めてまいります。 面談も控えておりましたが、社会情勢を鑑みつつ再開と、状況によってはリモートでの面談等検討してまいります。</p>